

**製品名:** ヒストン H2A.X ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab12058

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:200-1:500
分子量	19kDa

**抗原情報**

遺伝子名	H2AFX
別名	H2AFX; H2AX; Histone H2A.x; H2a/x
遺伝子 ID	3014.0
SwissProt ID	P16104
免疫原	抗血清はヒトヒストン H2A.X 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 94-143

**背景**

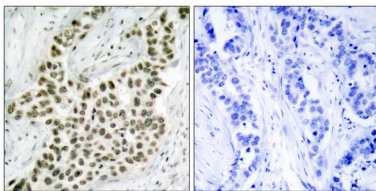
ヒストンは、真核生物の染色体繊維のヌクレオソーム構造を担う基本的な核タンパク質です。4つのコアヒストン (H2A、H2B、H3、H4) はそれぞれ2分子ずつで八量体を形成し、その周囲に約 146 bp の DNA がヌクレオソームと呼ばれる繰り返し

返し単位に巻き付いています。リンカーヒストンである H1 は、ヌクレオソーム間のリンカー DNA と相互作用し、クロマチンを高次構造に凝縮する役割を果たします。この遺伝子は、ヒストン H2A ファミリーに属する複製非依存性ヒストンをコードしており、保存されたステムループ終結モチーフとポリ A 付加モチーフを用いて 2 つの転写産物を生成します。[RefSeq 提供、2015 年 10 月]、発達段階: G1 期および S 期に合成されます。、ドメイン: [ST]-Q モチーフは、PI3/PI4 キナーゼファミリーのキナーゼの認識配列を構成します。

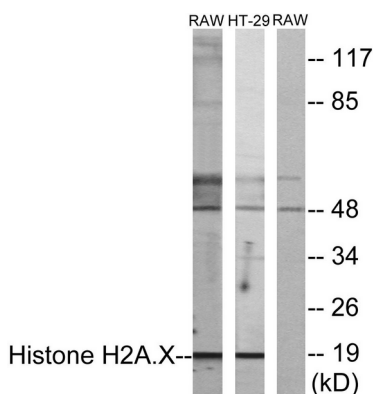
## 研究分野

タンパク質アセチル化

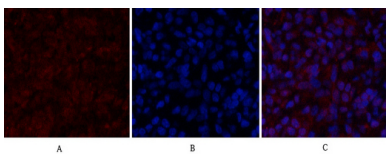
## 画像データ



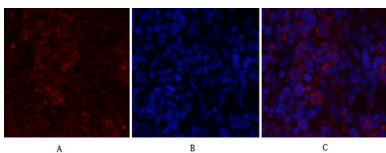
ヒストン H2A.X 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



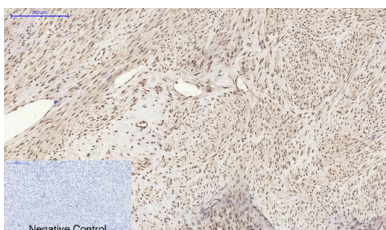
RAW246.7/HT-29 のライセートをヒストン H2A.X 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



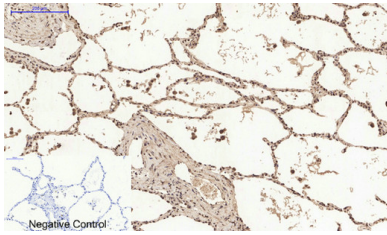
ラット肺組織の免疫蛍光染色。1, ヒストン H2A.X ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の合成。



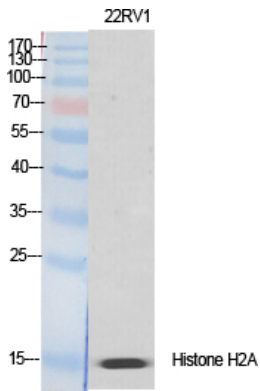
ラット脾臓組織の免疫蛍光染色。1, ヒストン H2A.X ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B のマージ。



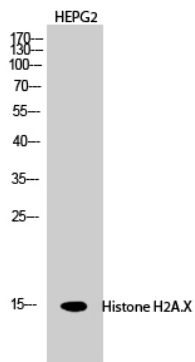
パラフィン包埋ヒト子宮組織の免疫組織化学染色。1. ヒストン H2A.X ポリクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2. クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を用いて抗体賦活化 (>98°C、20 分) を行った。3. 二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。ネガティブコントロールとして二次抗体のみを用いた。



パラフィン包埋ヒト肺組織の免疫組織化学染色。1. ヒストン H2A.X ポリクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晩)。2. クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を用いて抗体賦活化 (>98°C、20 分) を行った。3. 二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。ネガティブコントロールとして二次抗体のみを用いた。



1: 2000 に希釈したヒストン H2A.X ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウエスタンブロット解析。



1: 2000 に希釈したヒストン H2A.X ポリクローナル抗体を使用した HEPG2 細胞のウエスタンブロット解析。